

平成 20 年 1 月 31 日

石狩市長 田岡 克介 様

石狩市浜益区地域協議会  
会長 神田 一昭

適沢コミュニティセンターの廃止に伴う有効活用について（報告）

浜益区地域協議会では、市民・行政の役割の見直しや徹底した行財政改革によるスリム化など、具体的な取り組みで石狩市の危機的な財政状況を改善し、将来にわたって安定的なサービスを提供できる財政基盤を構築するために、平成 19 年 3 月に策定（平成 19 年 10 月第 1 次改訂）されました『石狩市財政再建計画』に基づく取り組みとして、平成 20 年 3 月をもって施設廃止を予定している適沢コミュニティセンターの取り扱いについて、平成 19 年 11 月より延べ 3 回にわたり協議を重ねて参りました。

当協議会で協議した内容を次のとおり報告するとともに、今後も同施設が有効に活用されることを強く願うものであり、引き続き、有効活用について協議を重ねて参りたいと考えております。

基本的な考え方

区民の創意と工夫により開設した施設でもあることから遊休させることなく、さらに施設廃止に至った経緯などを鑑み、新たな施設改修等を伴わず有効活用することが必要と考えます。

(1) 観光施設としての位置づけ

風光明媚な立地利点から、区の総合的な観光案内施設として活用することが望ましいと考えます。

また、いしかり i ロードプロジェクトの一環として、隣接する「浜益ふるさと公園」に設置した新モニュメント「Lovers' Ocean」との一体的な活用を図ることが必要と考えます。

(2) 観光振興と施設の維持

今後、長期的に施設を維持運営するためにも、農畜産物や水産物などをはじめとした豊富な地場資源の販売を手がけるなど、収入が見込め、区民が参画できる体制づくりとともに、都市住民との交流拠点と成りうるような活用が望ましいと考えます。

(3) 管理運営団体

管理運営にあたっては、農業、漁業、商業など単体にこだわることなく、総合的な地場資源の取り扱いが可能となるような法人、団体等が管理運営することが最良と考えます。

以上